

取扱説明書(補足)

SC-10

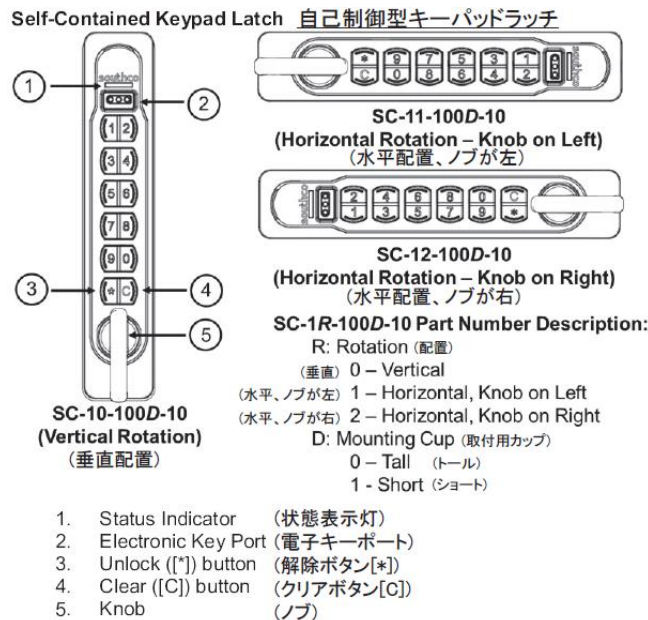
ELECTRONIC LATCH

電子ラッチ(電池式) - 電子キー管理タイプ

内容物

- SC-10 電子ラッチ 1個
- ローテーションリミッタ 1個
- ねじ M6 1個
- ねじ M5×20 2個
- ねじ M5×30 2個
- 電池ボックス 1個
(単三乾電池は付属していません)
- 英語取扱説明書 1個
- 日本語取扱説明書(補足) 1個

電子ラッチ(電池式) - 電子キー管理タイプ



特徴

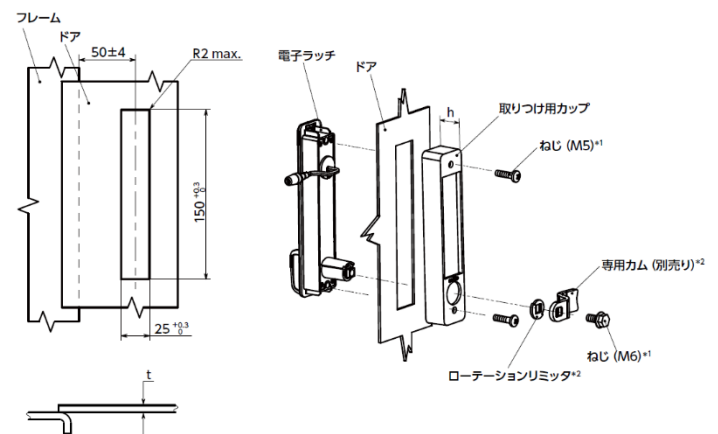
- 青色状態表示灯
- 6秒のアクセス時間
- 1個の(赤)プログラミングキー(SC-A10-10)をサポート(別売り)
- 6個までの(黒)マネージャーキー(SC-A20-10)をサポート(別売り)
- 20個までのユーザーキー(SC-A30-10)をサポート(別売り)
- 20件までのユーザーPINコードをサポート(コードは4~7桁を設定可)
※ユーザーキーおよびPINコードは、合わせて最大20件を登録可能
- ロックアウトモード
- エキスプレス登録
- 単三乾電池3本使用(非付属)
- 屋内使用限定

電池ボックス

⚠ 注意: ラッチへの電力供給は付属の電池ボックスのみご使用ください。他の電源を使用すると製品の機能に影響を及ぼす恐れがあります。また、その場合には製品保証が無効となります。交換用電池ボックスが必要な際はコンタクトセンターまでご連絡ください。

製品取り付け

専用カム(別売り)とローテーションリミッタは、上下左右のいずれかのラッチング位置に応じて取りつけてください。



⚠ 注意: 各ラッチには取り付けねじ(M5×20 および M5×30)が付属しています。下記の表より、各ラッチの取り付け用カップおよびドアの厚みに応じて適切な長さのねじをご使用ください。

品番	t : ドア厚	ねじ(M5)
SC-1R-1000-10	1-10 mm	M5×20
トール	10-15 mm	M5×30
SC-1R-1001-10	15-20 mm	M5×20
ショート	20-25 mm	M5×30

マネージャーキーによるバッテリーバックアップ

ラッチのバッテリーが切れた場合、登録済みのマネージャーキーを電子キーポートに接続することでラッチを解錠することが可能です。ラッチのロックは解除され、状態表示灯が6秒間点滅します。点滅している間にノブを回しラッチを解錠します。ノブを元の位置に戻して固定してください。


バッテリー低下警告

バッテリー残量が少なくなると、アクセス承認後にラッチが警告音を発します。すぐに電池ボックス内の電池を交換してください。

デモモード(プログラミング開始前)


ラッチはユーザーPINコードやキーが未登録の状態出荷されます。プログラミングキーを登録するまでは、ラッチはデモモードで動きます。その状態では、クリアボタン[C]および解除ボタン[*]を使用します。

1. [C]+[*]を押すとラッチのロックが解除され、状態表示灯が6秒間点滅。
2. 状態表示灯が点滅している間にノブを回してラッチを開ける。
3. ラッチは6秒後に再施錠。ノブを元の位置に戻してラッチを固定する。

 **注意:** ラッチに対してプログラミングを一旦開始すると、この操作は機能しなくなります。


ラッチのプログラミング

プログラミングキーとマネージャーキーの初期化および登録(事前にマネージャーキーが登録されていない場合)

1. プログラミングキーを電子キーポートに接続する。これにより、プログラミングキーが恒久的にそのラッチに登録される。
2. 状態表示灯が点灯している間に、マネージャーキーを1つずつ電子キーポートに接続する。
 **注意:** ラッチに登録可能なブラックマネージャーキーは6個までです。7個目のマネージャーキーを登録しようとする、プログラミング工程が自動的に終了します。
3. プログラミングキーを電子キーポートに再度接続し、工程を終了します。
4. 登録したプログラミングキーとマネージャーキーを使ってラッチの操作が可能となる。

マネージャーキーの追加登録



(マネージャーキーの登録が6個未満の場合)

1. [C]+[*]+[66]+[*]を押す。
2. 状態表示灯が点滅している間に、プログラミングキーを電子キーポートに接続する。
3. 状態表示灯が点灯している間に、追加するマネージャーキーを1つずつ電子キーポートに接続する。
 **注意:** ラッチに登録可能なマネージャーキーは6個までです。7個目のマネージャーキーを登録しようとする、工程が自動的に終了します。

4. プログラミングキーを電子キーポートに再度接続し、工程を終了します。
5. 追加したマネージャーキーを使ってラッチの操作が可能となる。



ユーザーキーの登録

ユーザーキーおよびユーザーPINコードは、自由な組合せで最大20件の登録が可能です。それぞれのユーザーキーとしてカウントされます。もしユーザーキーが重複した場合は、各々が別々にカウントされます。

1. [C]+[*]+[66]+[*]を押す。
2. 状態表示灯が点滅している間に、マネージャーキーを電子キーポートに接続する。
3. 状態表示灯が点灯している間に、ユーザーキーを電子キーポートに接続する。
 **注意:** ユーザーキーを登録する前にマネージャーキーを電子キーポートに接続しないでください。登録済みキーやPINコードが削除されます。
 **注意:** ユーザーキーおよびPINコードの登録件数が上限に達していた場合、ラッチがエラーを発生し、新しいユーザーキーは登録されません。
4. 登録したユーザーキーでラッチの操作が可能となる。
5. ユーザーキーの登録は1回につき1個である。追加で登録する場合は上記の手順を繰り返す。

ユーザーPINコードの登録

ユーザーキーおよびユーザーPINコードは自由な組合せで最大で20件の登録が可能です。それぞれのユーザーキーとしてカウントされます。もしPINコードが重複した場合は、各々が別々にカウントされます。

1. [C]+[*]+[66]+[*]を押す。
2. 状態表示灯が点滅している間に、マネージャーキーを電子キーポートに接続する。
3. 状態表示灯が点灯している間に、ユーザーPINコードを入力する。
→ [PINコード]+[*]+[再度同じPINコード]+[*]
PINコードは4~7桁を設定可能。
 **注意:** ユーザーキーを登録する前にマネージャーキーを電子キーポートに接続しないでください。登録済みキーやPINコードが削除されます。
 **注意:** ユーザーキーおよびPINコードの登録件数が上限に達していた場合、ラッチがエラーを発生し、新しいPINコードは登録されません。
4. 登録したPINコードでラッチの操作が可能となる。
5. PINコードの登録は1回につき1件である。追加で登録する場合は上記の手順を繰り返す。

既存のユーザーPINコードと新しいユーザーPINコードの入れ替え

1. [C]+[*]を押す。
2. マネージャーキーを電子キーポートに接続する。
3. 状態表示灯が点灯している間に、次を入力する。
→ [古いPINコード]+[*]+[新しいPINコード]+[*]+[再度同じ新しいPINコード]+[*]
4. ラッチが確認のフィードバックを発する。それ以降は新しいPINコードを使ってラッチの操作が可能となり、古いPINコードでの操作はできなくなる。

既存のユーザーPINコードと新しいユーザーキーの入れ替え

1. [C]+[*]を押す。
2. マネージャーキーを電子キーポートに接続する。
3. 状態表示灯が点灯している間に、次を入力する。
→ [古いPINコード]+[*]
次に新しいユーザーキーを電子キーポートに接続する。
4. ラッチが確認のフィードバックを発する。それ以降は新しいユーザーキーを使ってラッチの操作が可能となり、古いPINコードでの操作はできなくなる。

既存のユーザーキーと新しいユーザーキーの入れ替え

1. [C]+[*]を押す。
2. マネージャーキーを電子キーポートに接続する。
3. 状態表示灯が点灯している間に、古いユーザーキーを電子キーポートに接続し、次に新しいユーザーキーを電子キーポートに接続する。
4. ラッチが確認のフィードバックを発する。それ以降は新しいユーザーキーを使ってラッチの操作が可能となり、古いユーザーキーでの操作はできなくなる。

既存のユーザーキーと新しいユーザーPINコードの入れ替え

1. [C]+[*]を押す。
2. マネージャーキーを電子キーポートに接続する。
3. 状態表示灯が点灯している間に、古いユーザーキーを電子キーポート接続し、次に新しいPINコードを入力する。
→ [新しいPINコード]+[*]+[再度同じ新しいPINコード]+[*]
4. ラッチが確認のフィードバックを発する。それ以降は新しいPINコードを使ってラッチの操作が可能となり、古いユーザーキーでの操作はできなくなる。

全ての既存のユーザーキーとユーザーPINコードの消去

1. [C]+[*]+[66]+[*]を押す。
2. 状態表示灯が点滅している間に、登録済みのマネージャーキーを電子キーポートに接続する。
3. 状態表示灯が点灯している間に、同じマネージャーキーを電子キーポート再度接続する。
4. ラッチが確認のフィードバックを発し、消去は完了。
5. それまでに登録されていた全てのユーザーキーおよびPINコードでの操作はできなくなる。


全てのマネージャーキーの消去

1. [C]+[*]+[66]+[*]を押す。
2. 状態表示灯が点滅している間に、プログラミングキーを電子キーポートに接続する。
3. 状態表示灯が点灯している間に、同じプログラミングキーを電子キーポート再度接続する。
4. ラッチが確認のフィードバックを発し、消去は完了。
5. それまでに登録されていた全てのマネージャーキー、ユーザーキーおよびPINコードでの操作はできなくなる。

エクスプレス登録

マネージャーキーについて

1. ラッチに登録されているマネージャーキー(複数可)をコピーするため、[C]+[*]+[52]+[*]を押す。
2. 状態表示灯が点滅している間に、ラッチが確認のフィードバックを発するまでプログラミングキーを電子キーポートに接続する。
3. プログラミングキーをコピー先の新たなラッチに接続する。ラッチが確認のフィードバックを発し、エクスプレス登録の成功を示す。
4. コピー元のラッチに登録されていたマネージャーキーを使って新しいラッチの操作が可能となる。
5. エクスプレス登録モードを終了するため、新たにプログラムしたラッチのうちの一つの[C]+[*]を押し、ビーブ音が聞こえてラッチが施錠されるまでプログラミングキーを電子キーポート接続する。

 **注意:** プログラミングキーはステップ5が実行されない限り、エクスプレス登録モードを継続します。

マネージャーキー、ユーザーPINコード、ユーザーキーについて

1. ラッチに登録されているマネージャーキー、ユーザーPINコード、およびユーザーキー（複数可）をコピーするため、[C]+[*]+[55]+[*]を押す。
2. 状態表示灯が点滅している間に、ラッチが確認のフィードバックを発するまでプログラミングキーを電子キーポートに接続する。
3. プログラミングキーをコピー先の新たなラッチに接続する。ラッチが確認のフィードバックを発し、エクスプレス登録の成功を示す。
4. コピー元のラッチに登録されていたマネージャーキー、ユーザーPINコード、およびユーザーキーを使って新しいラッチの操作が可能となる。
5. エクスプレス登録モードを終了するため、新たにプログラムしたラッチのうちの一つの[C]+[*]を押し、ピープ音が聞こえてラッチが施錠されるまでプログラミングキーを電子キーポート接続する。

注意: プログラミングキーはステップ5が実行されない限り、エクスプレス登録モードを継続します。

通常の使用方法

プログラミングされた後の、ユーザーPINコード、ユーザーキー、マネージャーキー、プログラミングキーの使用方法は以下の通りです。

ユーザーPINコードの使用方法

1. [C]+[PINコード]+[*]を押す。ラッチのロックが解除され、状態表示灯が6秒間点滅する。
2. 状態表示灯が点滅している間に、ノブを回してラッチを解錠する。
3. ラッチは6秒後に再施錠。ノブを元の位置に戻してラッチを固定する。

ユーザーキー(SC-A30-10)の使用方法

1. 登録済みのユーザーキーを電子キーポート接続する。ラッチのロックが解除され、状態表示灯が6秒間点滅する。
2. 状態表示灯が点滅している間に、ノブを回してラッチを解錠する。
3. ラッチは6秒後に再施錠。ノブを元の位置に戻してラッチを固定する。



マネージャーキー(SC-A20-10)の使用方法

1. 登録済みのマネージャーキーを電子キーポート接続する。ラッチのロックが解除され、状態表示灯が6秒間点滅する。
2. 状態表示灯が点滅している間に、ノブを回してラッチを解錠する。
3. ラッチは6秒後に再施錠。ノブを元の位置に戻してラッチを固定する。



プログラミングキー(SC-A10-10)の使用方法

1. [C]+[*]を押す。
2. 登録済みのプログラミングキーを電子キーポート接続する。ラッチのロックが解除され、状態表示灯が6秒間点滅する。
3. 状態表示灯が点滅している間に、ノブを回してラッチを解錠する。
4. ラッチは6秒後に再施錠。ノブを元の位置に戻してラッチを固定する。



ロックアウトモード

誤ったユーザーPINコードを3度連続して入力すると、ラッチは1分間ロックアウトモードになります。その間はキー入力に反応しなくなり、状態表示灯が点滅します。

1分後にラッチは通常モードに戻ります。戻った直後に誤ったPINコードを入力すると、ラッチは再度1分間ロックアウトモードになります。

即座にロックアウトモードから通常モードに戻す唯一の方法として、マネージャーキーを電子キーポート接続する方法があります。

その課題、解決します！



NBKウェブサイトよりお問い合わせください。

<https://www.nbk1560.com/>

コンタクトセンター

phone:0575-23-1162 fax:0575-23-1129 email:info@nbk1560.com